

高次脳機能障害者「家族教室」のご案内

病気や事故により脳に障害を受けた後、記憶力、注意力、計画的に物事に取り組む能力、感情のコントロールや意欲が低下するなどの状態を「高次脳機能障害」といいます。

外見からは障害が分かりにくいいため、周囲からの理解を得られにくく、ご本人やご家族は戸惑い、さまざまな生活への不安を持つなど共通の悩みを抱えています。

関心のある方は、この機会にぜひご参加ください。

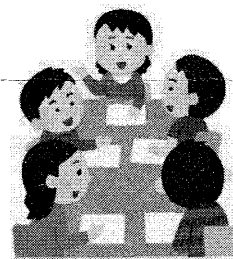
おひとりで抱え込まず、皆さんで障害について学び、日ごろの思いを語り合いませんか。

日時 令和6年7月18日(木) 午後1時30分から午後3時まで

会場 三条地域振興局健康福祉環境部 2階 講堂

(所在地: 三条市興野1丁目13番45号 電話: 0256-36-2363)

申込み 詳細は、裏面をご参照下さい



プログラム

日時	内容	講師等
令和6年 7月18日(木) 13:30~15:00	オリエンテーション(5分)	
	講話「高次脳機能障害についての基礎知識～主な症状とその対応～」(45分)	【講師】 社会福祉法人嵐陽会 三之町病院 リハビリテーション科士長 言語聴覚士 永井 直子 氏
	休憩(5分)	
	自己紹介・語り合い 「体験を共有しましょう」(30分)	※進行のお手伝いを センター職員が行います。
	まとめ・アンケート記入等(5分)	

*都合により、内容の一部を変更する場合があります。

*高次脳機能障害相談支援センター、三条地域振興局健康福祉環境部の職員がスタッフとして参加します。

*高次脳機能障害に関する基礎的なことを学ぶことができます。この機会にぜひご参加ください。

○アクセス

【鉄道】JR 信越本線東三条駅下車後

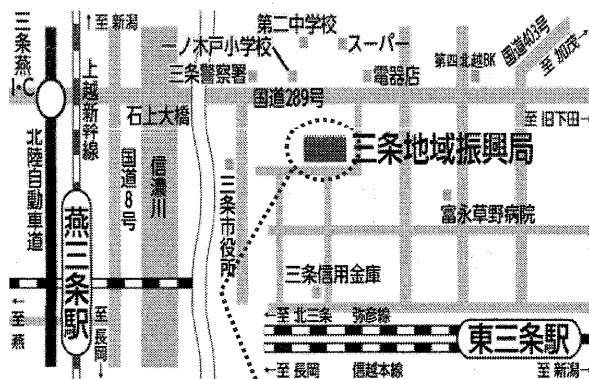
徒歩の場合…東三条駅から徒歩で約15分

タクシーの場合…東三条駅からタクシーで5分

【自動車】

会場前に駐車場がございます

○お困りの際は、三条地域振興局健康福祉環境部または新潟県高次脳機能障害相談支援センターにお問い合わせ下さい



会場はこちらです

申込み 開催日の概ね1週間前までに、電話でお申し込みください。
※初めて参加を希望される方については、事前に担当者がお話を伺いますので、開催日の概ね2週間前までに、電話でお申し込みください。
※当日、体調不良の場合は、ご参加をお断りする場合があります。

申込み先 新潟県高次脳機能障害相談支援センター
(新潟県精神保健福祉センター内) 河村・遠山宛 (FAXは送付文不要)
住所: 〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-3
TEL: 025-280-0114 / FAX: 025-280-0112

令和6年度高次脳機能障害者「家族教室」質問票

参加される方のお名前: _____

電話番号: _____

ご住所: _____

- *講師・スタッフにきいてみたいこと、ご質問等ありましたらご記入ください。
- *当日までに電話またはFAXにて受け付けております。間に合わない場合は、当日持参下さい。
- *いただいた情報につきましては、当センターにて責任を持って管理いたします。

- 【例】
- ・以前より怒りっぽくなったように感じるが、高次脳機能障害からくるものなのか、また家族としてどのように接したら良いのか聞きたい。
 - ・退院後のリハビリテーションの内容や効果を聞きたい。



令和6年度 高次脳機能障害者「家族教室」実施要領

- 1 目的 高次脳機能障害者の家族が、講話や語り合いを通して、症状と障害について理解を深め、負担感や孤独感を軽減し、対応力の向上を図る。
- 2 主催 新潟県精神保健福祉センター
- 3 共催 新潟県三条地域振興局健康福祉環境部
新潟市こころの健康センター
- 4 対象 事前面接等により参加が適当であると認められる高次脳機能障害者の家族
なお、三条会場は三条地域振興局管内在住者を対象とする。
- 5 定員 各会場 10 人程度
- 6 日時 (1) 令和6年 7月 18日 (木) 午後1時30分から午後3時まで
(2) 令和6年 10月 10日 (木) 午後1時30分から午後3時まで
- 7 場所 (1) 三条地域振興局健康福祉環境部 2階 講堂
(2) 新潟県精神保健福祉センター 2階 研修室
※会場は変更される場合がある。
- 8 内容 高次脳機能障害に関する講話及び語り合い
詳細は別紙プログラム参照
- 9 申込方法 (1) 三条会場：令和6年7月 4日 (木) までに、電話で申し込む。
(2) 新潟会場：令和6年9月 26日 (木) までに、電話で申し込む。
※当所又は三条地域振興局健康福祉環境部への相談が初めての場合は、事前に面接等による相談を行う。
- 10 申込み先 新潟県高次脳機能障害相談支援センター（新潟県精神保健福祉センター内）
電話：025-280-0114（担当：河村、遠山）
※これまでに共催する地域振興局健康福祉環境部へ相談したことがある
（家族のつどいへの参加含む）場合は、地域振興局健康福祉環境部を通じての申込みも可とする。
- 11 その他 (1) 共催する地域振興局健康福祉環境部を通じ、管内及び近隣の市町村へ本事業を周知する。
(2) 参加者のマスクの着用は任意とするが、引続き感染症対策に留意し実施する。

令和6年度 高次脳機能障害「家族教室」プログラム

【三条会場：三条地域振興局 2階 講堂】

日 時	内 容	講師等
令和6年 7月18日(木) 13:30~15:00	オリエンテーション (5分)	
	講話「高次脳機能障害についての基礎知識 ～主な症状とその対応～」(45分)	【講師】 社会医療法人嵐陽会 三之町病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 永井 直子 氏
	休憩 (5分)	
	自己紹介・語り合い 「体験を共有しましょう」(30分)	※進行のお手伝いを センター職員が行います。
	まとめ・アンケート記入等 (5分)	

【新潟会場：新潟県精神保健福祉センター 2階 研修室】

日 時	内 容	講師等
令和6年 10月10日(木) 13:30~15:00	オリエンテーション (5分)	
	講話「高次脳機能障害とともに生活 するとはどういうこと？ ～障害理解と環境調整～」(45分)	【講師】 社会福祉法人 豊潤舎 新潟県障害者リハビリテーションセンター 所長 西片 寿仁 氏
	休憩 (5分)	
	自己紹介・語り合い 「体験を共有しましょう」(30分)	※進行のお手伝いを センター職員が行います。
	まとめ・アンケート記入等 (5分)	

※プログラムの時間配分は予定です。また、都合により会場や内容の一部を変更する場合があります。